

VIAVI

第3世代マルチアプリケーションプラットフォーム (MAP-300)

VIAVI ソリューションズのマルチアプリケーションプラットフォーム (MAP-300) は、光通信技術のコンパクトで費用対効果の高い開発・製造のために最適化された光テスト/測定プラットフォームです。

2001年にリリースされたオリジナルのマルチアプリケーションプラットフォーム (MAP) システムから最新の第3世代 MAP-300 シリーズに至るまで、MAP システムはラボおよび製造用 VIAVI 光テストソリューションの心臓部です。その比類ない拡張性により、これらのソリューションはユーザーの現在および将来のニーズを満たすことを保証します。MAP-300 は当社の光テストポートフォリオ全体の基礎を成し、光ネットワークエレメント、モジュール、そしてコンポーネントの製造における拡張性と効率性をもたらしています。

顧客重視の革新

新製品 MAP-300 は、お客様の最も重要な要件に革新を加えながら MAP システムの実証済みの強みの上に構築されたものです。導入されたオートメーションベースとの下位互換性のサポートに、マルチユーザー環境向け HTML ベースの GUI を始めとする幾つかの新機能を組み合わせることで、お客様が目標を達成するために必要な機能を提供します。新しいMAP-300で何を達成できるか楽しみです！



主な特徴

- ラックマウント、リバースラックマウント、およびベンチトップ型メインフレーム構成で利用可能
- HTML ベースのグラフィカルユーザーインターフェイスによる、ローカルとリモート共に一貫した使用環境提供
- フィールド交換可能コントローラーは、ネットワークおよびシステムステータス用の内蔵 3.5 インチ液晶タッチスクリーンを装備
- USB 3.0 ポート、15.6 インチ外付けモニター、イーサネットをサポート
- オプションの GPIB およびトリガーモジュール
- オートメーションプログラミング用 SCPI 論理インターフェイス、これは、イーサネット上の TCP/IP (LXI)、GPIB、ダイレクトソケットを介してリモートプログラミングをサポート
- マルチユーザー機能
- MAP2xx シリーズカセットおよび遠隔制御サポートによる下位互換性
- ホットスワップ対応モジュール
- MAP シリーズの資産管理ツール MAPcc をサポート

アプリケーション

- 汎用の光ファイバー実験室での利用
- 製造でのテスト自動化
- DWDM/WSS テスト
- 接続性 IL/RL
- 偏波スクランブルと OSNR

適合規格

- MAP シリーズカセットには、アンプと、クラス 3B またはクラス 1M レーザー製品として分類されるソースカセットが含まれます。MAP シリーズメインフレームで運用中、カセットは IEC 60825-1 規格の要件を満たし、2007年6月24日付けのレーザー通知 50 による偏差を除き、21 CFR 1040.10 および 1040.11 に準拠しています。

MAP-300 の構成

MAP-300 メインフレームはその前のバージョンと同様、3 スロットまたは 8 スロットメインフレーム構成としてベンチトップとラックマウントの両方で提供されています。8 スロットはまた、リバーラックマウント構成でも提供可能です。

ベンチトップ	ラックマウントおよびリバーラックマウント
実験室のベンチはそれぞれ独特であり、MAP-300 筐体は利用可能なスペースに柔軟に配備できます。また脚部が簡単で分かりやすいフリップアップ式なので積み重ねがし易く、容易に配置できます。タッチスクリーン式のディスプレイは向きを感知するため、筐体は縦向きにも横向きにも配置できます。	筐体は、前面または背面モジュールエントリラックマウント構成でご注文いただけます（リバーラックマウントは 8 スロット筐体でのみ利用可能）。ラックマウント構成は、必要なマウント用ハードウェアをすべて含んだキットとして出荷されます。ベンチトップ構成に転換するためのキットも用意されています。

MAP-380 8 スロットメインフレーム

各 MAP-380 メインフレームは、カセットを 8 つまで収容できる 3U 筐体とフィールド交換可能なコントローラーで構成されています。MAP-380 メインフレームはラックマウント、リバーラックマウント、およびベンチトップ構成で利用可能です。



図 1 - MAP-380 ラックマウントおよびベンチトップメインフレームの正面図

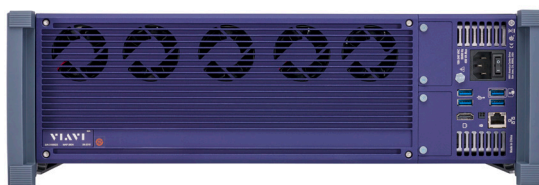


図 2 - MAP-380 ラックマウントおよびベンチトップメインフレームの背面図



図 3 - MAP-380 リバーラックマウントメインフレームの正面図と背面図

MAP-330 3 スロットメインフレーム

各 MAP-330 メインフレームは、カセットを 3 つまで収容できる 3U 筐体とフィールド交換可能なコントローラーで構成されています。ラックmountバージョンはハーフ 19 インチラック幅であり、2 台横並びでmountできます。オプションのタッチスクリーンをベンチトップ型 3 スロット筐体にドックさせることで、運びやすい自己完結型システムを構成できます。



図 4 - MAP-330 ベンチトップメインフレームの正面図と背面図



図 5 - 15.6 インチタッチスクリーンをドックさせた MAP-330 ベンチトップメインフレームの正面図



図 6 - MAP-330 3U ハーフ 19 インチラックmountメインフレームの正面図

シンプルで直感操作のグラフィカルコントローラー

MAP-300 筐体には、ナビゲーションしやすいように直感操作のスイープ対応の3.5 インチタッチスクリーンが搭載されています。このローカルタッチスクリーンから接続および構成設定にアクセスできます。

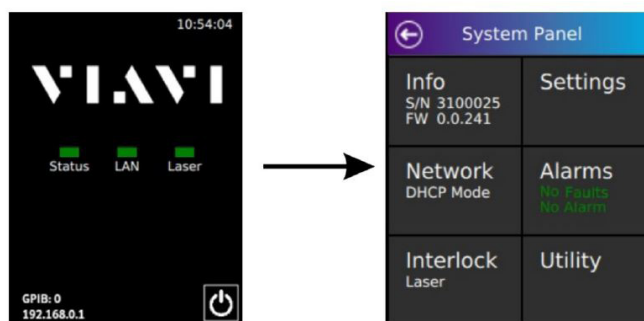


図 7 - MAP-300 ローカルタッチスクリーン

ユーザーは、メインフレームから直接、またはイーサネット経由の遠隔操作で MAP-300 GUI にアクセスできます。MAP-300 GUI では、サポートされているウェブブラウザの場所フィールドにコントローラーから得られた IP アドレスを入力することで、マルチユーザーアクセスが可能です。メインフレームのスロット構成は、MAP-300 ダッシュボードにウィジェット (各スロットに1つずつ) で表されます。マウント済みスロットを表すウィジェットはマウントされたカセットを示し、タップしてメインデバイス設定に素早くアクセスできます。ユーザーはウィジェットのサイズを変更して、特定のカセットの詳細を見ることができます。すべてのスロットを含む完全な図を表示したままで、特定カセットの詳細図を見ることができます。

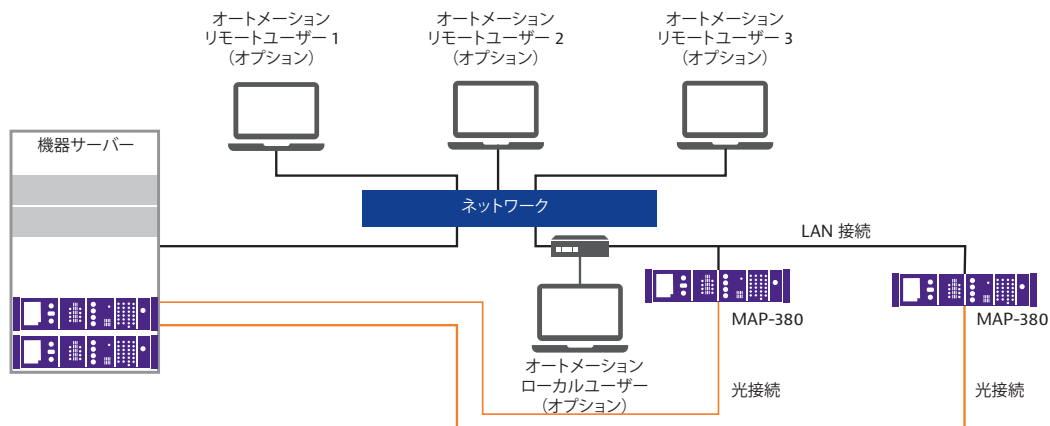


図 8 - MAP-380 ダッシュボード GUI 例

設定パネルからネットワークおよびシステム設定にアクセスでき、さらに、リモート筐体およびライセンス設定があれば、それらにもアクセス可能です。MAP-300 は、GUI または ローカルタッチスクリーンを用いて再起動したりスタンバイモードにすることができます。

制御用インターフェイス

MAP ファミリーの本格的な一員として、リモートインターフェイスのどれでもスロット 3 つおよびスロット 8 つのバージョンと相互運用できます。これは、LabVIEW、Visual C++、Visual Basic、LabWindows™ など、ポピュラーなアプリケーション開発環境での使いやすさを考慮して最適化した IVI (交換可能な仮想装置) ドライバーを採用しており、モジュールおよびドロップイン計測器プログラミング機能を全面的に制御することを可能にしています。これらの機能により、テストプログラマーは MAP システム上の特定モジュールとの通信に必要な作業に手を煩わせるのではなく、テストレベルの機能およびシーケンスの開発に注力できます。IVI ドライバーには、開発者がシステム設定をキャプチャすることを可能にするシミュレーションモードが用意されています。これにより、大半の開発作業をオフラインで行うことが可能であり、ハードウェアを他の目的に振り向けることができます。テストオートメーションの開発とデバッグを迅速かつ容易に行うことができます。すべての MAP シリーズモジュールおよびプラットフォームコマンドは SCPI (プログラマブル機器のための標準コマンド) コマンド言語に準拠しています。



1358.900.0123

拡張入出力インターフェイス

メインフレームはどの構成でも以下で構成されています。

- リモート通信用イーサネットポート
- USB ドライブ、マウス、キーボードなどの周辺デバイス接続用の 4 つの USB ホストポート
- オプションのタッチスクリーン用の USB ホストポート 1 つ
- ネットワークおよびシステムステータス情報表示用の内蔵 3.5 インチ液晶タッチスクリーン
- すべてのメインフレームは、コントロールおよびトリガー用に 2 つまでのフィールド取り付け可能な追加のアクセサリモジュールをサポートできます。利用可能なモジュールには、(1) IEEE-488 (GPIB)、(2) デュアルトリガー LXI 対応 LDVS ドライバーポートなどがあります。

MAP コントロールセンター (MAcc)

VIAMI では、MAP メインフレームおよびカセット用の資産管理ツールである MAP コントロールセンター (MAPcc) を提供しています。MAPcc は、すべての資産の完全なインベントリを表示する単一の画面でネットワーク管理を簡素化します。これにより、内部および外部のメインフレームと、それらのメインフレームに存在するカセットを探索できます。使用可能なメインフレームのリストから、IP アドレス、ファームウェアバージョン、およびシリアル番号を取得し、特定のタイプのカセット、ファイバー、またはコネクタを検索できます。MAPcc を使用すると、アップグレードセンターを使用して複数のメインフレームを同時にアップグレードしたり、ログファイルを取得したりできます。

MAP Control Center | Inventory

Model	IP	Hostname	PartNumber	SerialNumber	Version	MfgDate	Slot1	Slot2	Slot3	Slot4	Slot5	Slot6	Slot7	Slot8	Plugin1	Plugin2	Licenses	Tag	Description	Notes
MAP-300	10.14.140.11	8876252-4	MAP-380CH	3100436	7.0.1	4/6/2020														
MAP-200	10.14.140.13	-	MAP-200	0	5.1.4		BBS	VOA	SDM	OPM										
MAP-200	10.14.140.33	MAP-200-2922	MAP-200	2922	5.3.8		EDFA	UTL	UTL	VOA										
MAP-200	10.14.140.16	MAP-200-1556	MAP-200	1556	7.0.3		SRX	SDM	SDM	SDM	SDM									
MAP-200	10.14.140.27	MAP-200-1553	MAP-200	1553	7.0.3			LCS	OPM	OPM	OSW									
MAP-300	10.14.140.29	MAP300-3	MAP-380RCH	3100031	7.0.C1176	11/1/2018	VOA	VOA	OSW	UTL	SDM	OPM	EDFA							
MAP-200	10.14.140.48	MAP-200-3207	MAP-200	3207	7.0.3			TLG	SRC	SRC	OSW									
MAP-300	10.14.140.31	MAP300-8	MAP-380CH	3100088	7.0.C1176	4/9/2019	OSW		OSW	OSW										
MAP-200	10.14.140.30	MAP-200-0	MAP-200	20837	5.7.2		VOA	PCX	PCX											
MAP-300	10.14.140.34	8876252	MAP-380RCH	3100411	6.2.0	3/21/2020	OSW	OSW	OSW	OSW	OPM	OPM								
MAP-220	10.14.140.37	MAP-200CLD	MAP-200CLD-A	IS1720VC	5.3.2	6/27/2017	SRC	OLM												
MAP-200	10.14.140.49	MAP-200-895	MAP-200	895	7.0.3						FPL	EDFA	DFB							
MAP-200	10.14.140.50	-	MAP-200	352	5.3.11		PCT													
MAP-220	10.14.140.51	MAP-200CLD	MAP-200CLD-A	IS1631C0C	4.6.16	10/14/2016		BBS												
MAP-300	10.14.140.37	MAP300-15	MAP-380CH	3100031	7.1.C1195	11/26/2018	SDM	SLS		STX										
MAP-300	10.14.140.54	MAP300-7	MAP-380CH	3100100	7.0.C1176	4/21/2019	VOA	VOA	VOA	OPM	BBS	OPM	TLG							
MAP-300	10.14.140.57	MAP300-14	MAP-380CH	3100222	7.1.C1187	7/31/2019	SCS													
MAP-300	10.14.140.97	MAP300-2	MAP-380RCH	3100033	7.0.C1176	11/1/2018	SRC	TLG	SRC	SRC	VOA	OSW	SPN	TLG						
MAP-200	10.14.140.98	MAP-200-571	MAP-200	571	5.0.10		OPM	OPM	BBS	VOA	SRC	EDFA	EDFA							
MAP-200	10.14.140.06	MAP-200-0	MAP-200	2126	7.0.3		PCT													
MAP-200	10.14.140.18	MAP-200-20836	MAP-200	20836	5.3.8															
MAP-220	10.14.140.168	MAP-200CLD	PH34567990	SODD0DL123	7.5.0	1/1/2013														
MAP-200	10.14.140.20	MAP-200-20823	MAP-200	20823	5.3.8		PCT			UTL										
MAP-220	10.14.140.52	MAP-200CLD	MAP-200CLD-A	IS1631C1	4.6.16	10/1/2016	VOA	OSW												
MAP-300	10.14.140.104	8876252-5	MAP-380CH	3100266	6.2.0	9/18/2019	PCT	PCT	SRC											
MAP-200	10.14.140.109	MAP-200-20033	MAP-200	20033	7.0.3															
MAP-300	10.14.140.111	MAP300-8	MAP-380CH	3100990	7.1.C1195	4/22/2019	LCS			SCS										
MAP-300	10.14.140.116	MAP300-1160	MAP-380CH	3100160	5.3.8		SRC	OPM	VOA	VOA										
MAP-300	10.14.140.116	MAP300-4	MAP-380RCH	3100035	7.0.C1176	11/1/2018	OSW	OSW	OSW	OSW	OSW									
MAP-220	10.14.140.131	MAP-200CLD	MAP-200CLD-A	IS154094	4.6.16	11/1/2015	OPM													
MAP-200	10.14.140.134	MAP-200-963	MAP-200	963	5.3.8				PCX											
MAP-300	10.14.140.138	2H9ZV72	MAP-380CH	3100009	7.0.1	11/21/2018	PCT													
MAP-200	10.14.140.148	MAP-200-0	MAP-200	21391	7.0.3		PCT	VOA	VOA	OSW										
MAP-200	10.14.140.151	MAP-200-2159	MAP-200	2159	7.0.3						TFX									
MAP-300	10.14.140.152	MAP300-7	MAP-380RCH	3100023	7.1.C1195	3/22/2019	TFX	OSW	SDM	OSW	OSW									
MAP-300	10.14.140.153	MAP300-9	MAP-380CH	3100352	7.0.C1176	8/29/2019	OSX	VOA	OSW	UTL	UTL	UTL	OSW							
MAP-300	10.14.140.157	MAP300-12	MAP-380CH	3100216	7.1.C1190	7/30/2019	TLG	VBR	EDFA	EDFA	EDFA	OSW	PCX	SRC						
MAP-200	10.14.140.158	MAP-200-824	MAP-200	824	7.0.3		SRX	SDM	OSW	OSW	BBS	UTL								
MAP-300	10.14.140.163	8876252-6	MAP-380CH	3100317	7.0.1	11/8/2019														
MAP-220	10.14.140.164	MAP-200CLD	MAP-200CLD-A	IS154179	4.6.16	11/1/2015														

Summary | MAP200: 18 MAP220: 6 MAP300: 16

MAP Cassette Management

MAP Chassis Details

Refresh Chassis | PN: 3100216 SN: MAP-380CH FW: 7.1.C1190 Close

Slot	Port	Device	Firmware	PartNumber	SerialNumber	FiberType	ConnectorType	License
0	8100	CMR						
1	8201	TLG	3.0.3	MTLG-C2C1L1				
2	8202	EDFA	1.3.9	MEDFAC11CF-M100-MFA				
3	8203	VBR	3.1.9	mVBR-C1550-M101-MFP				
4	8204	EDFA	1.3.9	MEDFAC11CA-M100-MFA				
5	8205	EDFA	1.3.9	MEDFAC12CA-M100-MFA				
6	8206	EDFA	1.3.9	MEDFAC11CB-M100-MFA				
7	8207	PCX	1.2.7	MPCXC115F3-M103-MFA				
8	8208	SRC	3.4.11	MSRC-C2300SA-M100-MFA				

IP Address: 10.14.140.157 Device: SCPI

500017:103.MEDFAC11CA-M100-MFA.1.3.9.5.12...20160509.MAP200
 Reply: P000001.MEDFAC12CA-M100-MFA.1.3.9.5.12...20160518.MAP200 S
 Sent: INFO?
 Reply: 500018:103.MEDFAC11CB-M100-MFA.1.3.9.5.12.2.4...20160510.MAP2
 Sent: INFO?
 Reply: 100137.MPCXC115F3-M103-MFA.1.2.7.769.0.0.2020-06-22."Pd Scram
 Sent: INFO?
 Reply: 700263.MSRC-C2300SA-M100-MFA.3.4.11.5.13.4.3.20170522.MAP200

MAP Control Center | Upgrade

Back Add Firmware Start Upgrade

Type	IP	Hostname	Part Number	Serial Number	Connected	Version	Available	Progress	Status
MAP-200	10.14.140.13	-	MAP-200	0	Yes	5.1.4	-	-	Idle
MAP-300	10.14.140.11	8876252-4	MAP-380CH	3100436	Yes	7.0.1	-	-	Idle

Description: MAP300 #12
 Instrument Address String: TCPIP0:10.14.20.91:INST0:INSTR

MAP 筐体選択ガイド

VIAMI は、各種の筐体を提供します。下表に各筐体の主要属性とそれが理想的である理由をまとめています。

筐体	モジュールファミリー	構成	サイズ	モジュール	スロット	コントローラータッチスクリーン	スーパーアプリ	タッチスクリーン(オプション)	遠隔制御	フィールド交換可能コントローラ	プラグインモジュール(オプション)
MAP-330	LightDirect と LightTest	ベンチトップとラックマウント	3U、 ½ 19 インチ ラック	○	3	ネットワーク/ システム制御 用 3.5 インチ タッチスクリー ン	○	USB 156 インチ ディスプレイ、 1920X1080 解像度 ベンチトップ にドック	イーサ ネット	○	GPIB、LXI トリガー
MAP-380		ベンチトップ、 ラックマウント、 リバース ラックマウント	3U、 19 インチ ラック		8	320 X 240 解像度		USB 156 インチ ディスプレイ、 1920X1080 解像度 ドックしない			
MAP-220C	LightDirect のみ	ベンチトップ、 ラックマウント、 リバースラック マウント	2U、 ½ 19 インチ ラック	○	2					○	
MAP-202C	mISW-C1 光スイッチ のみ	ベンチトップと ラックマウント	2U、 ½ 19 インチ ラック	×	NA < 75 ポー ト	3.5 インチ タッチ スクリーン、 PC 不要	×	×	イーサ ネット	×	GPIB
MAP-204C		ベンチトップ とリバース ラックマウント	4U、 19 イ ンチ ラック		NA 160 ポー ト未 満						

仕様

メインフレーム仕様

下表に MAP-300 メインフレームの仕様を示します。MAP シリーズカセットについては、各カセットのユーザーガイドを参照してください。

パラメータ	MAP-330	MAP-380
メインフレーム筐体		
容量 (シングル幅カセット)	3 カセット	8 カセット
ラックマウントキット	オプション	
ベンチトップキット	オプション	
コントローラー (MAP-300CLD-B)		
オペレーティングシステム	Linux	
ローカルタッチスクリーン	ネットワーク/システムステータス制御用 3.5 インチタッチスクリーン、 320 x 240 解像度	
電源	100~240VAC、50/60Hz、自動切り替え	
消費電力	最大 450VA	最大 450VA
フィールド交換可能	○	
プラグインモジュール用ベイ	2	
ネイティブポート/インターフェイス		
USB 3.0 ホスト	前面 1 つ	
USB 3.0 (マウス、キーボードなど)	背面 4 つ	
イーサネット 10/100/1000BASE-T	背面 1 つ	
モニターポート	背面 1 つ	
光プラグインモジュール	GPIO、トリガー	
オートメーション		
ドライバータイプ	IVI 準拠	
規格/プロトコル	LXI、VXI-11、SCPI	
ドライバー互換性	LabView™、LabWindows™、Microsoft® Visual C++、 Microsoft® Visual Basic®	
アクセシビリティ	マルチユーザー共有サポート	
ウェブ GUI 互換性	Google Chrome または Microsoft Edge	
レーザーインターロック (詳細は MAP シリーズ安全および準拠リファレンスガイド 22112369-325 を参照)		
ローカルインターロック	ソフトウェア制御	
リモートインターロック	背面コントローラーに 2 ピン端末ブロック	
機械		
ラックマウントの寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	24.61 x 13.26 x 38.63cm (9.6 x 5.2 x 15.2 インチ)	48.26 x 13.26 x 38.63cm (19 x 5.2 x 15.2 インチ)
ベンチマウントの寸法 幅 x 高さ x 奥行き	26.43 x 15.49 x 44.27cm (10.4 x 6.1 x 17.5 インチ)	46.94 x 15.49 x 44.27cm (18.5 x 6.1 x 17.5 インチ)
重量		
ベンチトップメインフレーム	10kg (22 ポンド)	12.6kg (27.7 ポンド)
ラックマウントメインフレーム	7.4kg (16.3 ポンド)	10.8kg (23.8 ポンド)
環境		
動作温度	0~50°C	
保存温度	-30~60°C	
相対湿度	5%~85%、結露なきこと	

15.6 インチタッチスクリーン (MAP-300AKD) (オプション) の仕様

パラメータ	仕様
寸法	16 インチ x 9 インチ
分解能	1080p (1920x1080)
ベンチトップメインフレームにドック	
MAP-330	対応
MAP-380	非対応
メインフレームの電源/インターフェイス	
MAP-330	USB ケーブルまたはドック用コネクタ
MAP-380	USB ケーブル
重量	2.7kg (5.95 ポンド)

オーダー情報

製品の在庫の有無については、現地の VIAVI アカウントマネージャーに問い合わせるか、VIAVI (1-844-GO-VIAVI (1-844-468-4284)) に直接お問い合わせください。viavisolutions.jp/contacts に各地域の VIAVI 事業所の情報を記載しています。

MAP-300 メインフレーム

筐体スロット番号	説明	パーツ番号
3 スロットメインフレーム	MAP-330A 3 スロット 3U 19 インチ LightTest 基本メインフレーム	MAP-330AB-B
	MAP-330A 3 スロット 3U ハーフ 19 インチ LightTest ベンチトップメインフレーム	MAP-330A-B
	MAP-330A 3 スロット 3U ハーフ 19 インチ LightTest ベンチトップメインフレーム、タッチスクリーン搭載	MAP-330AD-B
	MAP-330A 3 スロット 3U ハーフ 19 インチ LightTest ラックマウントメインフレーム	MAP-330AX-B
8 スロットメインフレーム	MAP-380A 8 スロット 3U 19 インチ LightTest ベンチトップメインフレーム	MAP-380A-B
	MAP-380A 8 スロット 3U 19 インチ LightTest ラックマウントメインフレーム	MAP-380AX-B
	MAP-380A 8 スロット 3U 19 インチ LightTest リバースラックマウントメインフレーム	MAP-380AXR-B

MAP-300 アクセサリと交換部品

カテゴリー	説明	パーツ番号
プラグインモジュール	MAP-300A GPIB プラグインモジュール	MAP-300AGPIB
	MAP-300A トリガーモジュール	MAP-300ATRIG
交換機器	MAP-330 基本筐体、コントローラーなし	MAP-330CH
	MAP-380 基本筐体、コントローラーなし	MAP-380CH
	MAP-380 リバース基本筐体、コントローラーなし	MAP-380RCH
	MAP-300 モジュール式コントローラー	MAP-300CLD-B
	カセット拡張ラッチキット - ボタン	MAP-300ACC010
	カセット拡張ラッチキット - レガシー	MAP-300ACC011
タッチスクリーン (オプション)	15.6 インチタッチスクリーン	MAP-300AKD
キット	MAP-330A 3 スロットハーフ 19 インチ 15.6 インチタッチ スクリーン変換キット	MAP-300AKD-B
	ラックマウント変換キット、MAP-380	MAP-300ACC01
	ラックマウント変換キット、MAP-330	MAP-300ACC02
	ベンチトップ変換キット	MAP-300ACC03
	ラックマウントキット 15.6 インチタッチスクリーン	MAP-300ACC04
保護/セキュリティ	MAP-380 ラックマウントおよびリバースラックマウント メインフレーム用保持バー	MAP-300ACC05
	ハードケース、MAP-330	MAP-300ACC06
	ハードケース、MAP-380	MAP-300ACC07
	15.6 インチタッチスクリーンハードカバー	MAP-300ACC08
	15.6 インチタッチスクリーンのスクリーンプロテクター	MAP-300ACC09

MAP システム用 LightDirect および LightTest モジュールファミリー

MAP メインフレームは当社ポートフォリオ全体の基礎であり、光ネットワークエレメントとモジュールの製造の拡張性と効率性をもたらしています。MAP-300 シリーズは非常に好評だった MAP-200 を置き換えるものです。これは、現在のカセットおよびレガシーカセットすべてと互換性があります (-C1、-C2、-B1 モジュールすべて)。カセットモジュールは、各ユーザーのニーズを正確に満たすために LightTest ターンキーソリューションと設定変更が可能な LightDirect ソリューションの 2 つのファミリーに分類できます。

Light Direct

LightDirect ファミリーには、簡単なベンチテストアプリケーションで使用するための広範な基本光テストモジュール、および大型マルチモジュール顧客主導式自動テストシステムがあります。これらは制御しやすい単一機能モジュールから成ります。



光源とアンプ	光信号コンディショニング	光信号スイッチとルーティング	光パワーとスペクトラム測定
<p>mTLG-C2 は、50GHz ITU グリッドの周波数間をステップする分散フィードバック (DFB) レーザーです。C または L バンドで利用可能で、モジュール当たり 4 本までのレーザーを持ちます。</p> <p>mSRC-C2 は、主要固定通信波長 850、1300、1310、1490、1550、1625nm 用の汎用光源です。</p> <p>一般にこれらの光源はシステム負荷や継続性のテスト、挿入損失の測定、テストステーションの校正に利用できます。</p> <p>mBBS-C1 は、安定してスペクトルが平坦な C および L バンド光源として自然放射増幅光 (ASE) を出力するブロードバンド光源です。</p> <p>mSRC-C23000SA は mSRC-C2 のバリエーションであり、偏波から独立した光アンプを備えた半導体 O バンド光アンプ (SOA) として動作します。</p>	<p>mVOA-C1 は業界で最もコンパクトなモジュール式ソリューションです。モジュール 1 つ当たりの可変光アッテネータ (VOA) の搭載数 (1、2、ないし 4 つ) や内部パワーメーターの搭載の有無を選択できます。mVOA は業界をリードする mVOA 可変光アッテネータファミリーであり、20 年以上の間、受信機および増幅器テストでシングルレベルの制御を可能にできました。</p> <p>mUTL-C1 はパッシブユーティリティモジュールであり、カプラー、スプリッター、mux/demux、バンドパスフィルター、更には顧客供給コンポーネント用のブランクモジュールまでを搭載しています。</p> <p>mPCX-C1 は偏波スクランブラーであり、一時的な偏波の減少や 100G+ のコヒーレントインターフェイステストなどのアプリケーションのために、スクランブル、制御を行い、安定性を提供します。</p> <p>mTFX-C1 は、マルチポートチューナブルフィルターであって、次世代 100G+ インターフェイス、サブシステム、およびシステムテストのテスト信号マネージメントを簡素化します。</p>	<p>mOSW-C1/mISW は、業界標準の損失と再現性能を保持しています。80 を超えるバリエーションがあるので、あらゆる用途に適した構成にすることができます。1x4~1x64 のレンジで、内部パワーモニタリング、方向モニタリング、およびパワートリム用のさまざまなオプションが用意されています。</p> <p>mOSX-C1 はクロスコネクタ光スイッチであって、高い性能と信頼性を実現します。16 または 32 ポートの共通接続 (CC) カセットとして利用可能な mOSX は、カセット上の総ポート数までの任意のポートの組み合わせをサポートします。また、MxN 組み合わせもサポートします。</p>	<p>mOPM-C1 光パワーメーターはモジュール 1 つ当たりのパワーヘッドの搭載数 (1、2 つ、または 4 つ) を選択でき、パフォーマンスレンジはそれぞれに異なるもの 4 つを選択できます。あらゆる用途に利用できるバージョンもあります。110dBm ダイナミックレンジのモデルは、26dBm の入力パワーをサポートするバージョンで補完できます。</p> <p>mHROSA-A1 は、サブ GHz 帯の分解能/パフォーマンスとコンパクトなモジュール方式を 1 スロットカセットに統合した高分解能光スペクトラムアナライザです。</p>



LightTest ファミリーは、MAP シリーズスーパーアプリケーションまたは PC ベースのソフトウェアのパワーを活用するアプリケーション固有の内蔵テストソリューションです。専用 MAP モジュールまたは LightDirect モジュールのアセンブリーで構築された LightTest は、通常ベンチテストアプリケーションで使用されますが、大型マルチモジュール顧客主導自動テストシステムに組み込むことも可能です。



パッシブコネクタートテストソリューション

VIAVI ソリューションズのパッシブコンポーネント/ネクタテストソリューション (PCT) は、光接続製品の IL や RL、ケーブルの物理長、極性をテストするための強力なモジュール、ソフトウェア、周辺機器群から構成されています。VIAVI MAP プラットフォームのモジュール性と接続性を活用。



シングルファイバー挿入損失および反射損失テストシステム

PCT-rm は、シングルファイバーコネクタートアプリケーション用の MAP-220 ベースシングルモード挿入損失 (IL) および反射損失 (RL) テストメーターです。MAP シリーズ PCT ソリューションファミリーの一部であって、最大限の生産性を確保するためにすべての接続性アプリケーション用に設定可能なコネクタアダプターを備えた EF 完全準拠のマルチモード挿入損失テストメーターを搭載しています。



波長スイープシステム

mSWS-C1 は、パッシブ DWDM デバイス、ROADM、回線パックの製造および新製品開発用の波長スイープテストソリューションです。波長の完全な特性評価を行います。



光コンポーネント環境テストシステム

OCETS Plus の心臓部には、一対のカスタムグレードのプログラマブルスイッチ (1xN の構成) があります。仕様では、OCETS スイッチはアナロググレードスイッチより高いレベルの IL 再現性およびバックグラウンド RL になっています。



〒163-1107
東京都新宿区西新宿6-22-1
新宿スクエアタワー7F

電話: 03-5339-6886
FAX: 03-5339-6889
Email: support.japan@viavisolutions.com

© 2023 VIAVI Solutions Inc.
この文書に記載されている製品仕様および内容は
予告なく変更されることがあります
map300-ds-lab-nse-ja
30190887 905 0123